

山形国際ドキュメンタリー映画祭2015 プレイベント
平成26年度 山形市芸術祭特別参加



怪異の表象

～フェイクドキュメンタリーを楽しむ～

- FILE-01【口裂け女捕獲作戦】
- FILE-02【震える幽霊】
- FILE-03【人喰い河童伝説】
- FILE-04【真相！トイレの花子さん】
- 劇場版・序章
【真説・四谷怪談 お岩の呪い】



(C)ニューセレクト

納涼 **コワすぎ!** まつり

『戦慄怪奇ファイル コワすぎ!』シリーズ
一挙上映!

9月5日金 6日土 7日日

ソラリス

FILE-01～04 & 劇場版・序章 [5作品]

1回券 前売800円 [当日1,000円] 高校生以下 500円 [当日のみ]

5作品通し券 2,500円 [前売のみ]

※『戦慄怪奇ファイル コワすぎ! 史上最恐の劇場版』には
ご使用いただけません。劇場版は別料金となります。(裏面参照)

[チケット(前売券)取扱] ソラリス、フォーラム山形、山形市内各プレイガイド、山形国際ドキュメンタリー映画祭事務局
[問合せ] 山形国際ドキュメンタリー映画祭事務局 TEL: 023-666-4480 e-mail: info@yidff.jp

山形国際ドキュメンタリー映画祭2015 プレイベント

全

員

発

狂



中川翔子
(歌手・声優・タレント)

恐怖、戦慄するという感覚は
人類にとって最も素敵で大切なスパイス。
私の大好きな世界がてんこ盛り!
小明の活躍をじっくり味わってください!

コワすぎ!

戦慄怪奇ファイル

納涼



まつり

大迫茂生 / 久保山智夏 / 白石晃士
宇賀神明広 / 小明 / 金子二郎 / 大島奈菜子 / 金子鈴幸
監督・脚本・撮影・VFX: 白石晃士

©2014年 / 日本映画 / 日本語 / STEREO / カラー / 80分 / 16.9:9 / DTS
配給: 『戦慄怪奇ファイル コワすぎ!』上映委員会

(C)ニューセレクト

9月5日金 6日土 7日日

ソラリス

『戦慄怪奇ファイル コワすぎ! 史上最恐の劇場版』 ※前売券はありません

一般・学生 1,300円 (レイトショー割) 中・小学生 1,000円 シニア 1,100円

フォーラム・メンバーズカード会員 1,100円 (レイトショー割)

[問合せ] 山形国際ドキュメンタリー映画祭事務局 TEL: 023-666-4480 e-mail: info@yidff.jp

旧作一挙上映も同時開催!
詳しくは裏面へ

全国各地の怪奇・心霊現象を調査する

「コワすぎ！」シリーズ、ついに山形上陸

古来より日本人は妖怪、幽霊など目には見えない異界からの使者・現象を視覚化し、時に恐怖し時に愛でる文化を継承してきた。こうした異界の存在の表現として今日的なアプローチを行う作品、それが『戦慄怪奇ファイル コワすぎ!』だ。今やホラーの一大ジャンルを築いたP.O.V(主観映像)形式の撮影手法。その第一人者である鬼才・白石晃士の“新たなる挑戦”と位置づけられるフェイク・ドキュメンタリーシリーズである。ドキュメンタリーというイメージを利用したフィクションである「フェイク・ドキュメンタリー」は、手持ちカメラによる映像が持つ真実味や一般化されたドキュメンタリー映像が持つイメージを改めて考えるきっかけにもなるだろう。死者の霊を“祭る”季節——夏。ついにこの山形の地で「コワすぎ!」ワールドが、狂気と戦慄の“祭り”が、いま幕を開ける!

戦慄怪奇ファイルコワすぎ! FILE-01 口裂け女捕獲作戦

9月5日[金] 18:00-



監督・脚本・撮影：白石晃士 / 主演：大迫茂生、久保山智夏 / 2012 / 71分

ある映像制作会社に送られてきた1本のテープ。ディレクターの工藤は、アシスタントの市川と共にそのテープを再生してみた。そこにはトレンチコートを着た長髪の女が映っていた。そして口にはマスクをして何かブツブツとつぶやいている。そしてその女は突然ものすごい速さで走り出し、投稿者が逃げ出した所でテープは切れた。「マスク・コート・長身・足が速い…」全てのキーワードを当てはめると、それは日本で最も有名な都市伝説「口裂け女」の容貌そのものであった。工藤と市川は、この女の正体を確かめるべく、投稿者の元へと向かうのだが……。

戦慄怪奇ファイルコワすぎ! FILE-02 震える幽霊

9月5日[金] 19:50-



監督・脚本・撮影：白石晃士 / 主演：大迫茂生、久保山智夏 / 2012 / 72分

制作会社のディレクター工藤とアシスタント市川が、今回取材に選んだ場所は廃墟。もちろんただの廃墟ではない。工藤は投稿者から送られてきたテープを再生してみた。男女4人が廃墟で肝試しをしている映像が映る。彼らが持つ懐中電灯の明かりが廃墟の不気味な内部を照らし出す。突如、チーン、チーンとリンを鳴らす音が聞こえ、さらにヒタヒタと何者かが近づいてくる音が聞こえる。その方向に明かりを照らすと、暗闇の中から異様に震える女の姿が現れる。工藤は逃げ帰ってきた投稿者と共に、この“震える幽霊”の正体を確かめるべく、件の廃墟に向かうのだが……。

戦慄怪奇ファイルコワすぎ! FILE-03 人喰い河童伝説

9月6日[土] 18:00-



監督・脚本・撮影：白石晃士 / 主演：大迫茂生、久保山智夏 / 2012 / 73分

前回の取材で昏睡状態となり、病院で療養中のディレクター工藤。そんな中、アシスタント市川の元に新たな投稿映像が届けられた。池で釣りをするカップルが映像に収めたのは、水面から現れた異形の生物。池のほとりに、猫の死体とキュウリの食べカスが残されていた。市川は状況証拠から日本古来の妖怪“河童”と推測する。河童は空想上の生物と捉えられがちだが、実際には日本各地で多数の目撃情報が寄せられているのである。工藤不在の中、その真相を確かめるべく、市川はカメラマン田代、投稿者と共に件の池へと向かうのだが……。

戦慄怪奇ファイルコワすぎ! FILE-04 真相! トイレの花子さん

9月6日[土] 19:50-



監督・脚本・撮影：白石晃士 / 主演：大迫茂生、久保山智夏 / 2012 / 74分

今回ディレクターの工藤が選んだ取材テーマは、学校の怪談としても有名な「トイレの花子さん」。投稿者から寄せられた映像には、廃校のトイレから飛び出してくる“何か”が映っていた。廃校となる以前、その学校では「トイレの花子さん」の噂が囁かれていたという。だが工藤はカメラが捕えたある一部の映像を観て、そのような生易しいものではない何かを感じていた。そして工藤たち取材班と投稿者たちは、その真相を確かめるべく件の廃校へと向かう。だがその場所で思いも寄らない現象が一行を待ち受けていたのだ……。

戦慄怪奇ファイルコワすぎ! 劇場版・序章【真説・四谷怪談 お岩の呪い】

9月7日[日] 18:00-



監督・脚本・撮影：白石晃士 / 主演：大迫茂生、久保山智夏 / 2012 / 71分

前回の取材にて異世界の存在を確信したディレクターの工藤。そんな彼の元に新たな投稿映像が送られてくる。それは、ある映画のワンシーンに顔が腫れたような女性の姿が映り込んでいるというものだった。投稿者である映画監督によるとその映画は「四谷怪談」を扱ったものだという。映像業界では「四谷怪談」を扱う時はお祓いをしなければ必ず現場に災厄が降りかかると言われている。しかしその監督はお祓いをしなかったばかりか、主演女優が音信不通になっているらしい。工藤と市川は真相を確かめるべく、その女優の家へと向かうのだが……。

戦慄怪奇ファイルコワすぎ! 史上最恐の劇場版

9月5日[金]/6日[土] 21:30-, 7日[日] 19:40-



監督・脚本・撮影：白石晃士 / 主演：大迫茂生、久保山智夏 / 2014 / 80分

数々の都市伝説・怪奇現象を調査してきた映像制作会社ディレクター工藤とアシスタント市川、そしてカメラマン田代。彼らの元に新たな投稿映像が届いた。それは人里離れた山奥の廃村“タタリ村”に関するものであった。一度その村に足を踏み入れた者は必ず全員が発狂し、その姿を消してしまうという。その実しやかな噂はネット界限では既に有名になっていた。また前回の「四谷怪談」の調査でその作者である鶴屋南北がタタリ村で幼少期を過ごしていたという説が浮上していた。工藤たちは浄霊師の宇龍院、物理学者の齋藤、そしてアイドルの小明を連れて「コワすぎ!」劇場版の撮影を兼ねたタタリ村の調査に向かうのだが……。

白石晃士監督 来形決定!

9月7日[日] 21:00-(劇場版上映終了後) トークショー開催
撮影秘話とその魅力を存分に語っていただきます!
聞き手：黒木あるじ氏 (実話怪談作家)

<p>■9月5日[金] 18:00-19:11 『FILE-01 口裂け女捕獲作戦』 19:50-21:02 『FILE-02 震える幽霊』 21:30-22:50 『コワすぎ! 史上最恐の劇場版』</p>	<p>■9月6日[土] 18:00-19:13 『FILE-03 人喰い河童伝説』 19:50-21:04 『FILE-04 真相! トイレの花子さん』 21:30-22:50 『コワすぎ! 史上最恐の劇場版』</p>	<p>■9月7日[日] 18:00-19:11 『劇場版・序章 真説・四谷怪談 お岩の呪い』 19:40-21:00 『コワすぎ! 史上最恐の劇場版』 21:00-22:00 白石晃士監督トークショー 聞き手：黒木あるじ</p>
---	---	--

主催 認定NPO法人山形国際ドキュメンタリー映画祭 作品提供 ニューセレクト 協力 フォーラムマルチプレックスシアターズ 助成 山形市芸術文化協会



SHAKE (シャケ)
New Release
cherry-005
artist: 空の楽団 price: 1,500yen

地域再生にむけて歩みはじめた福島県南相馬市のこどもたちを、東北芸術工科大学に招待する『キッズ・アート・キャンプ山形』。2012年のキャンプでは、ウクライナの民謡“てぶくろ”を題材に、国内外で活躍するクリエイターによる指導のもと、衣装・音楽・ダンス・舞台美術のワークショップを3日間実施し、こどもたちとその家族、学生ボランティアの独創的な解釈を加えて、原作の「その後」を『新訳“てぶくろ”』として舞台化した。『新訳“てぶくろ”』の公演の記録、そして、それにまつわるいくつかの音の物語。



Music label based in Yamagata/Japan.
Event planning and CD release of field recordings, soundscape, experimental music, improvisational music, sound art, etc.

<http://cherrymusic.info/>

戸田書店山形店

山形県山形市嶋北4-2-17 (ヨークタウン嶋内)
TEL 023-682-3111

怪談・ホラー本フェア開催中!

